

## 2 「ウェルビーイング」を高めるまちづくりへ

大学と共同研究でウェルビーイング指標を作成し、政策へ反映

近年、全国では、市民一人ひとりの「幸福感(=ウェルビーイング)」を高めることを目指す動きが注目されており、本市でも幸福感を高めることは安心できるまちの実現には不可欠であると考えています。

そこで、本市では、「ウェルビーイング」を高める市政運営を目指すべく、地域特性を踏まえた「**磐田市版ウェルビーイング指標**」を策定し、運用していくための研究に着手します。

なお、「ウェルビーイング指標」を策定するにあたり、効果的かつ実効性のある指標を定めるには専門的知見や分析が必要となるため、静岡産業大学都市社会工学専攻・岩本武範准教授と共同研究により進めていきます。

### 1 幸福感(=ウェルビーイング)指標策定のための作業工程

- ・ 地域特性の把握（客観的データによる分析）  
各種データを分析して、市の現状や特性を把握
- ・ アンケート調査の実施（市民の主観的幸福感の分析）  
データからは読み取れない市民の「幸福感」に関するデータを数値化
- ・ 「客観的データ」と「市民の幸福感」についての関係性を分析
- ・ 「政策立案」や「次期総合計画の各種指標」へ活用するための検証
- ・ 効果検証  
分析結果に基づいて、市民の「幸福感」に直結しそうな分野の施策に対する効果検証を行う仕組みをつくる

### 2 静岡産業大学への委託内容

- ・ データ分析による磐田市の現状や特性の把握
- ・ アンケート調査票の作成、調査結果の分析
- ・ 指標の運用方法に関する助言と指標案の提示

### 3 今後のスケジュール

- 6月 磐田市の現状や特性の把握
- 7月 アンケート調査
- 9月 アンケート調査の結果分析・課題研究・とりまとめ
- 10月 成果報告会開催

※静岡産業大学都市社会工学専攻・岩本武範准教授の経歴

- ・ 博士（工学）京都大学大学院工学研究科
- ・ GE コンシューマーファイナンス株式会社 CRM アナリスト
- ・ 京都大学大学院工学研究科研究員  
名古屋大学未来社会創造機構研究員
- ・ 静岡鉄道株式会社マーケティング部門管理職など